

平和関係

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	再生機器	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
平和	001	沖縄戦未来への証言	VHS	55分	沖縄戦の実写と現在の沖縄の姿をモニター越しに、沖縄戦の推移を追い、その実相を明らかにしていく。	なし	平成2年(1990年) ※制作
平和	002	戦争の傷あと	VHS	31分	戦争が残した影響は、戦争が行われた期間と同じくらい長引く問題です。和平協定などで戦争が終結しても、その影響はすぐさま消えるわけではありません。実際の戦闘が終わっても、深く大きな傷あとが何の関係もない一般市民に残ります。それは、残された爆弾、地雷による身の危険、戦争が残した社会崩壊、そして人々の心の中に残された傷などです。	なし	平成16年(2004年) ※制作
平和	003	一分のすきもなく武装して～世界にはびこる小型武器の現状～	VHS(2)	28分	世界には全人口の10人に1人、子供たちでも入手できるほど多くの銃が存在している。小型武器の不正な取引が広まり、容易に手に入れることができる現状をクローズアップしている。	なし	平成12年(2000年) ※制作
平和	004	堺シティナイン 人権啓発番組「戦後60年堺大空襲から学ぶ平和の尊さ」(字幕あり)	VHS(2)	14分	堺大空襲の様子や「平和と人権を考える市民のつどい」の開催、平和と人権資料館での展示などを紹介しながら、戦争を風化させず、平和の尊さを次の世代に引き継いでいくことを訴える。	なし	
平和	005	明日への伝言 語りつぐもの	VHS	26分	十五歳の太田露那が、失われつつある“空襲”の傷跡を岐阜、東京、川崎に訪ね、その思いを今に伝える。	なし	平成13年(2001年) ※制作
平和	006	「ヒロシマ・母たちの祈り」	VHS	30分	1945年8月6日午前8時15分。時計はその悪夢の瞬間をいつまでも留め続けている。まるでその時の惨状を忘れるなど、人々に訴えているように…。平和の大切さについて考える作品。	なし	平成2年(1990年)
平和	007	ひろしまのピカ	VHS	25分	ビデオ絵本	なし	昭和62年(1987年) ※制作
平和	008	つるにのってーとも子の冒険ー(アニメーション)	VHS	27分	小学校6年生のとも子は、夏休みのある日、広島原爆資料館を訪れた。そこで原爆の破壊力の恐ろしさに圧倒され、重い足取りで平和公園の中を歩く。すると、頭の上に折り鶴を掲げた少女の像があった。この作品は、未来の大人たちに、核兵器や放射能の恐ろしさと、平和づくりへ自ら参加することの大切さを訴えたものである。	解説書	平成5年(1993年) ※制作
平和	009	かんからさんしん(アニメーション)	VHS	78分	太平洋戦争末期、米軍の猛攻撃により全滅寸前の沖縄。しかし、そこには「生きる」ことをあきらめない人々がいた…。忘れてはいけない沖縄の歴史をアニメーションでわかりやすく表現し、現代の人に「生きる」ことの大切さを訴える作品。	なし	平成1年(1989年)
平和	010	太平洋戦争 ー前編ー	VHS	75分	真珠湾攻撃～ミッドウェー海戦(昭和16年～18年) 映像に記録された太平洋戦争の事実を正確に伝える“映像記録史”。	なし	平成4年(1992年) ※制作
平和	011	太平洋戦争 ー後編ー	VHS	75分	サイパン島攻防戦～原爆投下(昭和19年～20年) 映像に記録された太平洋戦争の事実を正確に伝える“映像記録史”。	なし	平成4年(1992年) ※制作

平和関係

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	再生機器	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
平和	013	おかあちゃん ごめんね (人形アニメーション)	VHS DVD	26分	昭和20年7月10日は、大阪・堺市民にとって二度と忘れることのできない日となった。戦争中の日本では、この年アメリカ軍の空襲によって、何百万人もの人たちが、殺され傷つき焼け出された。堺市ではこの日、2,830人もの人たちが殺され、傷ついた。私たちは、この悲しい過去を忘れてはならない。 このお話は当時6歳だった浜野絹子さんの体験をもとに、平和人形アニメーションにしたものである。	なし	昭和57年 (1982年) ※制作 DVD 令和2年
平和	014	対馬丸 (アニメーション)	VHS	75分	昭和19年夏、太平洋戦争が激しくなると、日本軍は本土決戦に備え、沖縄の子どもたちを学童疎開させる命令を出した。子どもたちは大人の心配をよそに『本土で雪が見れる』とはしゃぐ。疎開船「対馬丸」は8月21日那覇を出航。22日夜、米潜水艦の魚雷攻撃を受け、多くの子どもたちが対馬丸と共に、一瞬のうちに沈んでしまう。主人公キヨシの運命は…。	なし	昭和57年 (1982年)
平和	015	アンネ・フランクの世界	VHS	54分	ただユダヤ人に生まれてきたという理由だけで、短い生涯を終えたアンネ・フランク。彼女が生きたその時代と場所を、女優・日色ともゑさんの案内でたどる。アムステルダムに移り住んだフランク一家がつかの間の幸せな日々を送った家、今はアンネ・フランク小学校と名前を変えたアンネの通った学校、そして2年あまりを、生きをひそめて隠れ住んだ隠れ家。日色さんの日記の朗読にのせて、アンネの喜び、悲しみ、怒りそして人を恋する気持ちが、今私たちの前によみがえってくる作品。	なし	
平和	016	あした元気にな～れ！ (アニメーション)	VHS	90分	空襲で家族を失ったかよ子は、世話になっている伯母の手伝いをしながら、残された兄・喜三郎の行方を探し続けていた。しかし、思い出の詰まった生家の跡地が売り渡されると聞いて、たまらず家を飛び出してしまう。翌日、ついに浅草で兄と再会を果たすが…。	チラシ	平成19年 (2007年)
平和	018	はだしのゲン (アニメーション)	VHS	90分	1945年8月6日広島での被爆体験をテーマにした作品。原爆によって受けた苦しみに負けることなく、力強く生きる姿が、子どもたちに平和の尊さを訴え続けている。	なし	昭和58年 (1983年) ※制作
平和	019	はだしのゲン2 (アニメーション)	VHS	90分	小学校4年生に成長したゲンを中心に、原爆孤児たちが、廃墟の広島で明るく生きていく姿を描いた作品。	なし	平成11年 (1999年)
平和	020	黒い雨にうたれて (アニメーション)	VHS	90分	被爆直後の広島に、放射能をたっぷり含んだ黒い雨が降り注いだ。その死の灰の影響は二世、三世にまで及び、今日なお死の影を生き証人たちの背後に投げかけている。 平和の願いをこめて描いた愛と感動の作品。 (アニメーション)	なし	昭和59年 (1984年)
平和	021	青い目の人形物語 (アニメーション)	VHS	30分	「青い目の人形」はアメリカから「平和の親善大使」として日本に贈られたものであった。しかし太平洋戦争が始まると、敵国のものとして敵視される。これは人形を救おうとする子どもたちの物語である。	チラシ	平成8年 (1996年) ※制作

平和関係

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	再生機器	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
平和	024	クロがいた夏 (アニメーション)	VHS	80分	「はだしのゲン」で知られる中沢啓治さんが、被爆当時飼っていた子猫との体験をもとに製作した作品。戦争という時代のなかで子猫の生命を守るために力を合わせる子どもたちと家族、その生命を一瞬にして奪い去った「ゲンバク」を対比させ、生命の重さと「三度許すまじ原爆を」と呼びかける。生命と平和の大切さを訴えた感動作品。	なし	平成2年 (1990年) ※制作
平和	025	父と暮らせば (映画)	VHS	99分	人類史上初の原爆が投下されてから3年後の広島。図書館に勤める美津江の前に、1人の青年が現れた。その青年に好意を示され、美津江も一目で彼に魅かれていく。しかし、愛する人々を原爆で失い、自分が生き残ったことへの負い目を感じている美津江は、自分の恋心を押しさえつけようとしていた。そんなとき、父の竹造(幽霊)が現れるー。	なし	平成16年 (2004年) ※制作
平和	026	アフガニスタン難民 ー平和を知らない子どもたち	VHS DVD	18分	パキスタン国内のアフガニスタン難民キャンプで1999年から2002年にかけて取材した映像やインタビューを中心とし、資料映像を加えて構成されている。	チラシ	平成14年 (2002年) ※制作
平和	027	いわたくんちのおばあちゃん ～ぼく、戦争せんけえね～	DVD	20分	主人公寛太は現代の小学生です。友達のおばあちゃんの話や、原爆や戦争について自分の問題としてとらえ、平和への決意をしていきます。この作品は、昭和20年8月に広島で起こった実際のお話をもとになっています。	チラシ	平成21年 (2009年)
平和	028	堺シティレポ 「平和・人権尊重社会をめざして～自由都市・堺 平和貢献賞～」	VHS DVD	13分	「平和と人権を尊重するまちづくり条例」の理念に基づいて創設された「自由都市・堺 平和貢献賞」の第2回受賞者を取り上げます。同賞の受賞者を通じて、国際平和への理解と認識を深め、国際平和活動を促進する一助とします。	なし	平成22年 (2010年) ※制作
平和	029	堺シティレポ 「堺から届けたい平和への思い」	DVD	13分	平和と人権資料館の展示や平成23年8月に開催されたヒロシマ原爆展の展示や講演(被爆者の講話)を通じて、平和の尊さ、戦争や核兵器の悲惨さについて考えていただく内容です。	なし	平成23年 (2011年)
平和	030	戦争体験証言集 Vol.1 堺大空襲編	VHS DVD (6)	39分	第二次世界大戦中の昭和20年、5次にわたる攻撃を受け、多くの市民が犠牲となった堺大空襲の記録や写真とあわせて、当時堺で暮らしていた方々に、戦時下の暮らしや空襲の被害の様子を語っていただいた映像を収録。本作は、4枚組みで、それぞれテーマをかえて編集しています。	なし	平成23年 (2011年) ※制作
平和	031	戦争体験証言集 Vol.2 学校生活・疎開編	VHS DVD (6)	26分		なし	平成23年 (2011年) ※制作
平和	032	戦争体験証言集 Vol.3 学徒動員編	VHS DVD (6)	28分		なし	平成23年 (2011年) ※制作
平和	033	戦争体験証言集 Vol.4 絵本編	VHS DVD (6)	28分		なし	平成23年 (2011年) ※制作

平和関係

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	再生機器	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
平和	034	堺シティレポ 「国際平和への願いを込めて ～自由都市・堺 平和貢献賞 ～」	DVD	13分	第3回自由都市・堺 平和貢献賞の授賞者の活動を紹介することを通じて、平和と人権を尊重するまちづくり条例のめざす理念や世界の現状や国際協力・貢献活動に対する理解と認識を深め、すべての人が安心して幸せに暮らすことのできる社会の実現のために、一人ひとり何ができるのかを考えていただく内容です。	なし	平成24年 (2012年)
平和	035	堺シティレポ 平和への強い思い ～自由都市・堺 平和貢献賞 ～」	DVD	13分	第5回自由都市・堺 平和貢献賞の授賞者の活動を紹介することを通じて、平和と人権を尊重するまちづくり条例のめざす理念や世界の現状や国際協力・貢献活動に対する理解と認識を深め、すべての人が安心して幸せに暮らすことのできる社会の実現のために、一人ひとり何ができるのかを考えていただく内容です。	なし	平成29年 (2017年)
平和	036	涙に浮かぶ記憶 戦争を次世代へ伝えて	DVD	28分	数年前、修学旅行で長崎を訪れた中学生が語り部の被爆者に「死に損ない」とののしる出来事がありました。そのことを切っ掛けに、ある中学3年生の女の子が、「戦争を次世代へ伝えて」という人権作文を書き、法務大臣賞を受賞しました。この作品は、その作文を脚色し映像化したもので、「なぜ日本は戦争を止められなかったのか」その疑問を中学3年生の女の子が、戦争体験者の曾祖父から聞き出しながら戦争への拡大の足跡を資料映像で辿っていくものです。	なし	平成29年 (2017年)
平和	037	かたりつぐ ヒロシマ・ナガサキ 1945	DVD	70分	私たちがこの作品を制作するにあたっての思いはただ一つです。「世の中から核兵器を無くしてほしい。同じ過ちは二度と繰り返さないでほしい」戦後70年以上が過ぎて、被爆者の高齢化が著しく、今「かたりつぐ」ことが私たちの使命だと思っています。これから世の中が平和で幸せであることを願い、この作品を通じて皆様に今一度『核兵器の恐ろしさ』を知っていただきたいと思います。	なし	平成29年 (2017年)
平和	038	堺シティレポ 「次世代へつなげよう平和への思い ～自由都市・堺 平和貢献賞 ～」	DVD	13分	第6回自由都市・堺 平和貢献賞の授賞団体の活動を紹介することを通じて、平和と人権を尊重するまちづくり条例のめざす理念や世界の現状や国際協力・貢献活動に対する理解と認識を深め、すべての人が安心して幸せに暮らすことのできる社会の実現のために、一人ひとり何ができるのかを考えていただく内容です。	なし	令和2年 (2020年)
平和	039	第7回自由都市・堺 平和貢献賞 授賞団体紹介 ～平和への思いをつなげよう・自分たちにできること～	DVD	11分	第7回自由都市・堺 平和貢献賞の授賞団体の活動を紹介することを通じて、平和と人権を尊重するまちづくり条例のめざす理念や世界の現状や国際協力・貢献活動に対する理解と認識を深め、すべての人が安心して幸せに暮らすことのできる社会の実現のために、一人ひとり何ができるのかを考えていただく内容です。	なし	令和2年 (2020年)

平和関係

★は映像等の乱れあり

分野	番号	タイトル	再生機器	時間(分)	内容	手引等の有無	入手年度
平和	040	動画コンテンツ 「堺大空襲」	DVD	6分	第二次世界大戦中の昭和20年、5次にわたる攻撃を受け、多くの市民が犠牲となった堺大空襲の記録や写真などの映像を収録。	なし	令和3年 (2021年)